

# 災害時に迅速なボランティア活動を

## 重機・特殊技能ネットワークを設立

### 本派社推協・熊本教区支部



令和2年7月豪雨被災地での、熊本教区支部の重機を用いたボランティアの様子

浄土真宗本願寺派社 重機や車両の運転をは  
会福祉推進協議会・熊 じめ、チェーンソーの  
本教区支部はこのほ 取り扱い、調理師免許  
ど、熊本教区災害ボラ など、災害時に特殊な  
ンティア重機・特殊技 技能を必要とする活動  
能ネットワーク（徳尾 真龍会長、会員13人）  
を設立した。

近年、日本各地で大  
きな災害が続ぎ、熊本  
県も平成28年の熊本地  
震や令和2年7月豪雨  
など、激甚災害に指定  
される規模の災害に見  
舞われた。

倒壊した建物の解体  
や水害による流木、が  
れきの処分などは人力  
では限界があり、教区  
内で重機の資格取得者  
が増加したことから、

に携わるメンバーの情  
報共有の場として設立  
した。

2月18日には第1回  
連絡協議会がオンライン  
併用で行われ、役員  
選出や今後の活動につ  
いて話し合った。今後  
は年1回の連絡協議会  
のほか研修会などを行  
う予定。徳尾会長（49）  
熊本県益城町・光宗寺  
住職）は「重機を要す  
るボランティア活動の  
要請にこれまでは個人  
で対応していたが、今  
後は教区を通して会に  
依頼が来るようになる  
ため、会員の予定を調  
整して、迅速かつ効率  
的に作業にあたれるよ  
うになる。今後は、資  
格を持つ人を誘って会  
員を増やし、ネットワ  
ークを広げていきたく  
い」と話した。